

キング・フンデクピンコウ (King HOUNDEKPINCOU)  
アーティスト / セラミスト

生年月日: 1987年5月9日 - フランス、モントルイユ

メール: [info@kinghoundekpinkou.com](mailto:info@kinghoundekpinkou.com)

ウェブサイト: [www.kinghoundekpinkou.com](http://www.kinghoundekpinkou.com)

レーベル・スタジオ: A GOOD SPACE® studio + creative hub, [agood-space.com](http://agood-space.com)

所属:

国際陶芸アカデミー (ジュネーブ、スイス)

ミケランジェロ財団「Homo Faber Network」 (ジュネーブ、スイス)

プロフィール

1987年フランス・モントルイユ生まれのキング・フンデクピンコウは、パリを拠点とするフランス・ベニン系のセラミストです。フランス、ベニン、日本での活動経験を持ちます。2012年、日本の六古窯「六古窯 (ろくこうよう)」を知ったことをきっかけに、毎年備前を訪れ、地元の職人たちと共に技術を深めました。そこでは、セラミックに対する精神的・儀式的アプローチが、ベニンのアニミズムやヴードゥーの伝統と共鳴しました。この経験により、ベニンと日本の陶芸コミュニティ間の対話を促進するクロスカルチャープログラム「Terres Jumelles」が生まれました。

キングの作品は、伝統、精神性、そして生の創造エネルギーを融合させ、文化的・地理的・世代的・技術的・歴史的など多様な「境界」を横断します。器や彫刻を中心とし、土、灰、世界各地から集めた粉末などを素材として使用。均整の取れた形を基本にしながらも、土の厚みや質感の重なりによって歪んだように見える作品は、ベニンのヴードゥー祭壇やフェティッシュの美学を想起させます。

国際陶芸アカデミー会員であり、オーストラリア、ベニン、香港、日本、モロッコ、セネガル、スペイン、韓国、アメリカなどで国際展覧会、ビエンナーレ、アート・デザインフェアに出演。2025年にはフランス・ムランにてクリエイティブスタジオ兼レーベル「A GOOD SPACE®」を立ち上げました。

学歴

2014年 - フランス、ポルト・ド・ヴァンサン美術陶芸学校

2013-2015年 - 日本、備前焼職人 渋田俊明氏に師事

2012-2014年 - フランス、パリ Village St Paul Mire Workshop

個展

2025年: Let My Soul Shatter..., Galerie Vallois, パリ, フランス

2024年: Six Prayers, Southern Guild Gallery, ケープタウン, 南アフリカ

2022年: Bas-Reliefs & Dessins, Enseigne des Oudin, パリ, フランス

2021年: Dans Mon Jardin..., Galerie Vallois, パリ, フランス

2020年: Gravit , Galerie Vallois, パリ, フランス

2019年: Belles Brutes, Galerie Vallois, パリ, フランス  
2018年: Thank you for the clay!, Fujiki Gallery, 信楽, 日本  
2017年: Time on Earth, Vallois America, ニューヨーク, USA  
2017年: De Passage sur Terre, Galerie Vallois, パリ, フランス  
2016年: Un dimanche à la galerie: King Houndekpinkou, Galerie Vallois, パリ, フランス  
2016年: Terre de Mémoire, Centre – Arts & Cultures, コトヌー, ベニン

#### 博物館展示

2025年: German & International Ceramics Since 1946, グラッシ応用美術館, ライプツィヒ, ドイツ  
2024年: Liberatory Living: Protective Interiors and Radical Black Joy, Museum of the African Diaspora (MoAD), サンフランシスコ, USA  
2023年: Art Du Bénin, d’Hier et d’Aujourd’hui, Musée Mohammed VI, ラバト, モロッコ  
2022年: Collection Viviane S., Museu Del Càntir, アルヘントナ, スペイン  
2021年: Cultural Affairs: Art Without Borders, グラッシ応用美術館, ライプツィヒ, ドイツ  
2020年: International Academy of Ceramics Exhibition, Guozhong Ceramic Art Museum, 北京, 中国  
2019年: An Idea Needing to be Made: Contemporary Ceramics, Heide Museum of Modern Art, メルボルン, オーストラリア  
2017年: Regarding George Ohr: Contemporary Ceramics in the Spirit of the Mad Potter, Boca Raton Museum of Art, フロリダ, USA

#### ビエンナーレ / 世界博覧会 / 国際展

2025年: Forever is Now V, ギザ, エジプト  
2025年: World Expo 2025 – Expo Osaka 2025 – Pavilion du Bénin, 大阪, 日本  
2024年: Révélations China – International Biennial of Craft and Creation, 北京, 中国  
2023年: Révélations: Biennale Internationale des Métiers d’Art et de la Création, パリ, フランス  
2022年: Le Bénin en Majesté, Dakar Biennale OFF, ダカール, セネガル  
2019年: 10th Korean International Ceramic Biennale, 仁川, 韓国

#### グループ展

2025年: Sacred Intersection, Muse Contemporary Gallery, イスタンブール, トルコ  
2025年: Révélations! Art Contemporain du Bénin, パリ, フランス / マルティニーク  
2023年: Parcours des Mondes 2023, パリ, フランス  
2022年: Ceramics Now, Galerie Italienne, パリ, フランス

#### アートフェア

2025年: Contemporary Istanbul BLOOM, イスタンブール, トルコ  
2024年: Design Miami/, マイアミ, USA  
2024年: Investec – Cape Town Art Fair, ケープタウン, 南アフリカ  
2023年: Design Miami/, マイアミ, USA

#### レジデンス

2024年: Southern Guild Artist-in-Residence Program, ケープタウン, 南アフリカ

2018年: 信楽セラミック文化パーク, 日本

2016年: Centre Arts & Culture, コトヌー, ベニン

#### 所蔵

バイエルン公私邸コレクション, ミュンヘン, ドイツ

グラッシ応用美術館, ライプツィヒ, ドイツ

ベニン共和国大統領府, コトヌー, ベニン

ベニン大使館, 東京, 日本

#### 公演・講演・シンポジウム

2019年 – An Idea Needing to be Made: Contemporary Ceramics, メルボルン, オーストラリア

2019年 – King Houndekpinkou: Connecting with the Clay, Beyond all Borders, 北海道大学, 札幌, 日本 / 成蹊大学, 京都, 日本

#### ワークショップ

2019年 – An Idea Needing to be Made: Contemporary Ceramics, メルボルン, オーストラリア

2018年 – Clay Gulgong 2018, Gulgong, オーストラリア

#### 出版物

Trans-Pacific Dialogue: Marrying Form and Surface Across the Globe – NCECA Journal n°40, 2019年3月

George Edgar Ohr “Mad Potter of Biloxi” – La Revue de la Céramique et du Verre n°219, 2018年3月